

JR東海労ニュース

No.1077

2008年7月29日

JR東海労働組合

職場問題を解決しよう！ シリーズ ③

新幹線車両所の組織改正による、 職場環境悪化に反対しよう！

狭い詰所に押し込められたらたまらない！

新幹線車両所の組織改正に伴い、東京第一車両所、東京第二車両所では準備が進められています。特に東一両では、連日庁舎内の工事が続いています。社員は、仮詰所に移動させられたり、工事が優先されたりと、あわただしい中での業務が強いられています。

あわせて今後は、新組織への移行を円滑に行うという目的で、業務の持ち替えなども行われ「あっちに行け」「こっちに行け」と社員が駒のように扱われようとしています。

このような状況の中、社員には具体的なスケジュールが最小限しか知らされず、一方的に実施されているのです。ただでさえ猛暑が続き、くたくたで仕事をしているのに、気持ちの休まる暇がありません。

来年の7月から、一つの庁舎に三つの車両所が同居することになります。誰が見ても狭くなるのは明らかです。現に交番検査班では、今まであった個人机が廃止され3連机に変更されました。仕業検査班も、出面人数分の共用机しか貸与されない状況となっています。働く職場の環境悪化はたまったものではありません。

私たちは、組織改正により職場環境が悪化することに反対します。会社は、社員の意見を取り入れるべきです。上からの押しつけで良い仕事は出来ません。どんどん問題点を会社に投げかけよう！

**黙っていたら
机はなくなり、ロッカーは狭く、
休憩することも出来なくなります！
どんどん会社ペースで進みます！**